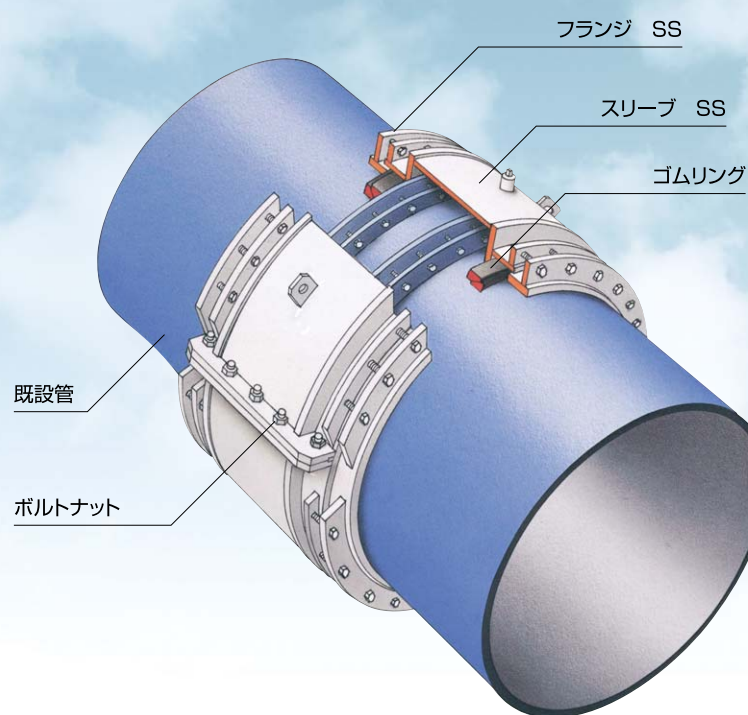
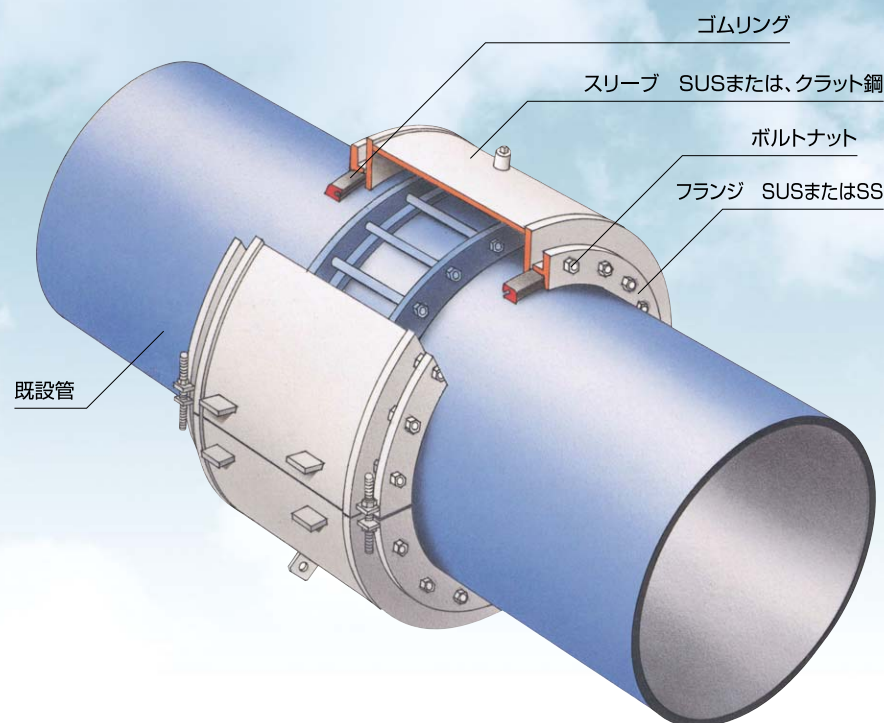


ヴィクトリック型耐震補強継手 リペアジョイント工法

耐震補強可とう管 RS型



耐震補強可とう管 RSW型



特性

取付状況によって二ツ割り、三ツ割り、四ツ割りに分けられ、管の外周でボルトにより接合されています。接合部にはガスケットが使用されています。又周方向の機密は、組合わされたクサビ型ゴムリングをスリーブのスタッフィングボックスにフランジとボルトによって押し込んで止水する構造のため、管が多少変形していても、完全に密封されます。漏水部と各種継手部または各種伸縮管全体を覆って密封する方法のため、形状は大型化しますが、組立後の伸縮や曲げ、ねじれを吸収できるため、耐震補強用継手としての役割も充分果たします。

用途

- あらゆる口径、管種に適用できます。
- フランジ継手のネック割れなどによる漏水を補修します。
- ドレッサー型、ベローズ型、メカニカル型、テレスコピック型など各種伸縮可撓管の性能オーバーによる危険を防止し、漏水の補修および耐震用の補強に用います。

特性

クローザージョイントのオートマチックシール型ゴムリングを使用した耐震補強用継手。二ツ割り部が、溶接接続方式になっているため、狭いスペースにも取付可能。補強後は本管の伸縮、偏心、ねじれを吸収し、長期にわたって優れた性能を発揮します。

用途

- あらゆる管種に適用できます。
- ドレッサー型、ベローズ型、メカニカル型、テレスコピック型、その他各種伸縮可撓管の漏水補修および耐震用の補強に用います。
- あらゆるサイズに適用できます。

問い合わせ先 **日本ヴィクトリック株式会社 本社営業部**

TEL 03(5114)8531 / FAX 03(5114)8532

ヴィクトリック型耐震補強継手 リペアジョイント工法 使用例

使用例 ①



使用例 ②



使用例 ③



使用例 ④

